

## 平成生まれ 大切に育てられ、職場でも優しくされたいコミュニケーション重視型

22年度の新入社員のタイプは「ETC型」(「財」社会経済生産性本部)と命名されている。これは厳しい就職戦線を潜り抜け、携帯電話などを使いこなし、ITにも慣れ親しみ、物事をスマートに効率よく進める器用さを持ち合わせていることを示している。一方で、効率重視の傾向にあるため人とのコミュニケーションが苦手な面がある。よって上司や先輩には、新入社員と急いで人間関係を築こうとして彼らの「心のバー」に衝突しないように「スピードの出し過ぎにご用心」と指摘している。

調査対象 22年度新入社員講座受講者  
回答数 147名(男性64名・女性83名)

調査期間 4/2~7

### 22年度調査結果

#### 【目指す社員像】について

- |                      |          |             |
|----------------------|----------|-------------|
| 1位：仕事に対する心構え、姿勢、意気込み | 仕事ができ    | 向上心・チャレンジ精神 |
| 明るく・笑顔・元気            | 責任感      | 指導力・模範      |
| お客様の立場になって考える        | 常識・マナー重視 |             |
| 総合力(プロフェッショナル)       |          |             |
- 2位：「信頼される社員になる」  
3位：コミュニケーションを重視する社員  
4位：会社に貢献できる社員
- の順となった。

これらはいずれも、「会社に受け入れられるために自分が何をすべきか」という観点で回答している。その結果を見ると、人間関係を円滑にするためにコミュニケーションを重視し、会社での存在価値を早く獲得したい気持ちの現われと受取ることができた。今年の新人は平成元年から4年生まれにあたり、優しく大切に育てられた。社会に出てからも傷つくことも傷つけることもしたくないため、年代の異なる(年上)人たちとより良い人間関係を築き危険を回避し、居心地の良い職場環境を形成しようと努力している。こうした新人の意欲を大切にして早期に会社の即戦力にするため、傷つけず大切に優しくゆったりと育てていくことがポイントであると思われる。

#### 【就職を決める際に重視したことは】

##### 21年度

- 1位 職場の雰囲気がいい
- 2位 自分の能力・個性が活かそう
- 3位 通勤に便利
- 4位 技術・技能が身につけられる
- 5位 学校や先生・親類に勧められた

##### 22年度

- 1位 職場の雰囲気がいい
- 2位 自分の能力・個性が活かそう
- 3位 通勤に便利
- 4位 安定性・将来性などの魅力がある
- 5位 給与・福利厚生・労働条件・休日数の魅力

#### 【仕事・職場に対する不安】

- 1位 仕事がうまくできるか
- 2位 職場の人間関係・雰囲気
- 3位 生活環境・習慣の変化に対応できるか
- 4位 思ったとおりの収入が得られるか
- 5位 リストラ・解雇等

#### 【理想の上司】

- 1位 人格が尊敬できる人
- 2位 仕事をよく指導してくれる人
- 3位 いざという時、頼りになる人
- 4位 相談に乗ってくれる人
- 5位 仕事の成果を正しく評価してくれる人
- 6位 人間関係を重視する人

#### 【いつまで働きますか】

- |    |                 |       |
|----|-----------------|-------|
| 1位 | わからない           | 46.6% |
| 2位 | 定年まで            | 24.7% |
| 3位 | 結婚まで            |       |
| 4位 | 出産まで            |       |
| 5位 | 転職するまで(勤続5~10年) |       |
| 6位 | 独立開業するまで        |       |

#### 【会社に求めること】

- 1位 やりがい・生きがいを追求すること
- 2位 収入を得ること
- 3位 自分の個性や能力を伸ばすこと
- 4位 新しい自分の可能性を探求すること
- 5位 キャリアアップを図ること